

第三者意見

八戸市 環境部長
妻神 敬悦 様



今回、第三者意見を述べる機会を得るにあたり「太平洋金属株式会社環境報告書2013」を拝読させて頂きました。

初刊である2012版に続く本書の発刊を祝すとともに、関係機関データベースへの登録によるコミュニケーションステージ拡大などにより、この取り組みが充実していくことを期待し意見を述べさせて頂きました。

1. 環境負荷低減への取り組みについて

貴社のフェロニッケル製造工程において、重大な大気汚染や水質汚濁の原因となり得る施設が数多く設置されておりますが、各施設について常時監視装置の設置や処理施設の更新など、環境負荷低減に積極的に取り組む姿勢が評価できます。

2012年度の活動実績において、環境目標の一部で未達成となったのは残念ではありますが、目標の見直しや環境負荷低減策の追加など、今後の取り組みの成果に期待します。

2. 温室効果ガスの低減

多量のエネルギーを消費する事業活動は、多くの温室効果ガスの発生につながりますが、LCA手法の取り入れや省エネ診断・指導を受け各設備の省エネ対策方法の理解を深めるなど、省エネルギー・地球温暖化対策に取り組む姿勢が評価できます。

2012年度は、ニッケル生産ロス1トン当たり原単位が2009年度比で3%以上の低減の目標に対し1.3%減と目標達成に至りませんでした。2011年度の目標である1%低減から更に高めたことは評価できます。

再生可能エネルギーの導入を研究するなど、今後も一層の省エネルギー対策と地球温暖化ガス排出抑制対策が実行されることを期待します。

3. ゼロエミッションへの貢献

フェロニッケル製造過程において副産物として発生するスラグの全量再資源化などにより、貴社の廃棄物はゼロエ

ミッションを達成しているほか、産業廃棄物処理業者として廃棄物のリサイクルも行っており、八戸市が中核となる「あおりエコタウン」プランのゼロエミッションシステムへの貢献に資する活動は大変評価できます。

4. 関係法規等の遵守について

貴社と青森県、八戸市は公害防止協定を締結しており、公害の防止及び公害発生時に講じるべき措置を定めています。関係法令基準のほか協定事項の遵守のため自主的に目標値を定め、排ガス、排水及び粉じんの常時監視や定期的な測定と即時に排出を抑制する体制を整備するなど、基準超過を未然に防ぐ取り組みは大変評価できます。

今後も、ばい煙や粉じん発生対策の更なる強化、また、公害防止協定に定められていない化学物質の自主管理基準の設定等の取り組みによる排出物質の管理徹底を期待します。

5. 環境マネジメントシステムの確実な運用と継続的改善

環境マネジメントシステムの導入以来、環境会議やEMS推進委員会による計画の作成や進捗管理等により、会社として環境活動が共有化され、環境負荷低減の推進が図れているものと思われます。

また、全社員が環境マネジメントシステムへの理解を深められるよう様々なカテゴリでの環境教育が実施され、その成果が現場にも現れており、会社全体として環境活動に取り組む姿勢が評価できます。

EMS、QMS等を統合するため、IMS方針を2013年3月に制定し活動開始されたことによる今後の成果に期待します。

最後に2011年の東日本大震災により甚大な津波災害にあったにもかかわらず、早期に生産体制を回復できたことは、日頃の訓練と対策など災害に対するたゆまぬ努力の賜物であり、更に、被災地への路盤材の無償提供や貴社管理地をサッカーグラウンドとして提供するなど、災害復興や地域貢献に多大な貢献をされていることに敬意を表します。

第三者意見を受けて

取締役 常務執行役員
(IMS管理責任者)
藤山 環



この度八戸市の環境部長でいらっしゃいます妻神様におかれましては、ご多忙中にもかかわらず弊社の「環境報告書2013」への第三者としての貴重なご意見をご寄稿頂き深く感謝申し上げます。

私は今年の6月より管掌取締役として環境管理部門を担当することになり、2刊目となります本環境報告書の発行に携わっておりますが、妻神環境部長様のご意見にもありますように、環境保全に関する企業の取り組みへの地域の皆様の関心と期待の大きさをひしひしと感じております。

弊社の環境管理活動に関しましてはまだまだ足りない部分もありますが、このような「環境報告書」を通

じて、目標の達成・未達にかかわらず社内・外に「見える化」することにより、自律的な改善を促進させるとともに、皆様からの評価・ご意見を謙虚に受け止め継続的な改善へと繋いで行くことが、弊社とこの地域の方々との共存共栄には大切であると考えております。

今後とも定期的に「環境報告書」を発行し、皆様の率直なご意見を賜り、更なる環境管理活動の向上に努めたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

会社概要

社名	太平洋金属株式会社 (PACIFIC METALS CO.,LTD.)
代表者名	代表取締役社長 東 洋幸
創立	1949年(昭和24年)12月1日
年商	56,314百万円(2012年度)
従業員数	444名(単体)
資本金	139億円
事業所	東京本店 八戸本社(製造所) 大阪事務所 仙台事務所 フィリピン事務所 ジャカルタ事務所
生産品目	フェロニッケル、スラグ加工品

